

## 地盤改良・杭基礎等品質評価に係る試験体作製と発送について

### 1. 試験体の作製

#### (1) 柱状地盤改良工法

型枠は、内径 5cm、高さ 10cm の円筒形の軽量アルミ製モールド・プラスチック製モールド等とし、変形もしくは破損した物は使用しないでください。

評価技師立会いのもとで、モールドの内側（試験体の表面）中央部分にラベルを貼付してください。（図 - 2 参照）

の型枠を使用して試験体を作製する。方法は図 - 1 のように 1 層ずつ 3 回に分けて、コンクリート床のような堅固なところに 10 回を基準とし軽く叩き空気を抜くようにしてください。

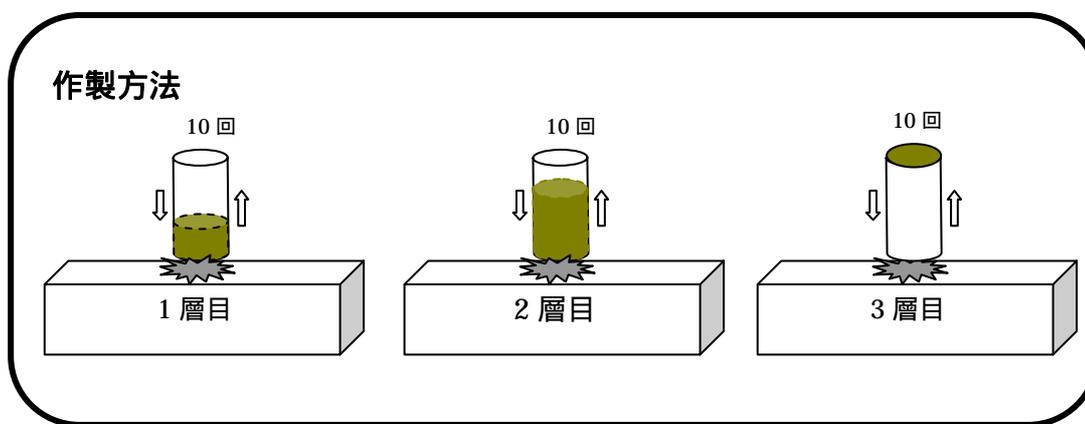


図 - 1 作製方法

試験体の表面を乾燥させないように、ラップ等で被覆し輪ゴム手際よく密閉してください。

試験体に衝撃・振動等を与えないように十分注意してください。

型枠の外側側面にもラベルを貼付し、併せて工事名称、作製日を明記してください。

#### (2) 表層地盤改良工法

日本工業規格（JIS A 1216 土の一軸圧縮試験方法の 5 . 試験体）に基づいて、一軸圧縮試験の試験体を作製してください。

評価技師立会いのもとで、試験体の中央部分にラベルを貼付してください。

（図 - 2 参照）

試験体の表面を乾燥させないように、ラップ等で被覆し輪ゴム手際よく密閉してください。

試験体に衝撃・振動等を与えないように十分注意してください。

型枠の側面にもラベルを貼付し、併せて工事名称、作製日を明記してください。

### 2. 試験体発送

試験体が破損しないように、型枠の形状と寸法にあわせた発砲スチロール等の緩衝材で試験体を包んで、ケースに入れてください。

試験体は材齢 6 日までに（財）ベターリビングつくば建築試験研究センターに到着するように発送してください。

運搬時に衝撃・振動等を与えないように「取扱注意・割れ物注意」等の荷物であることを伝えてください。

運搬費用は、試験料金に含まれていますので、つくば建築試験研究センター着払いとしてください。

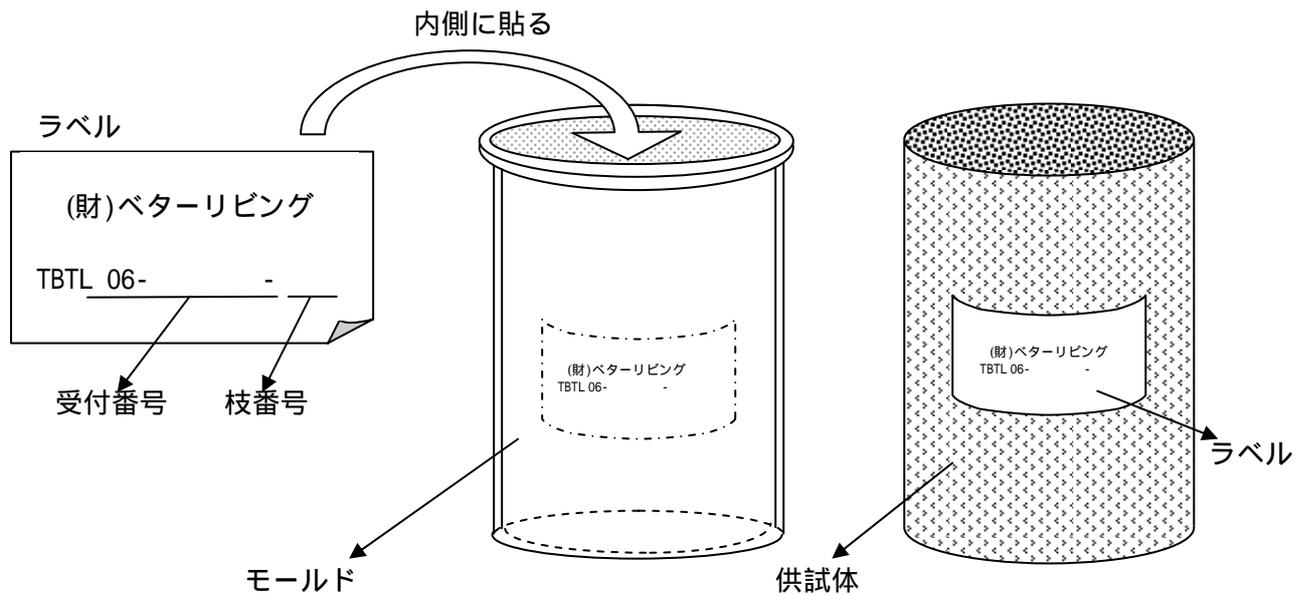


図 - 2 ラベルの貼付方法

試験体の送付先

〒305-0802 茨城県つくば市立原2番地

(財)ベターリビングつくば建築試験研究センター 構造・材料試験部 大串宛

TEL : 029-864-1745 FAX : 029-864-2919 MAIL : ookushi@tbtl.org